

F2plus エッグショック Alcantara® 取扱説明書

このたびは、コンビ製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
本製品は、三越伊勢丹限定モデルのため、製品名と仕様を下記のように変更しております。

製品名:F2plus エッグショック Alcantara®

ベース機種:F2plus

変更内容

専用デザイン:シートライナーと幌にアルカンターラ®を用いた特別デザインを採用

エッグショック追加:シートライナーの頭部・背部にエッグショックを内蔵

特別仕様のため、ベース機種と一部の取扱い方法が異なりますので、本書の内容と付属のベース機種取扱説明書の内容を合わせてご参照ください。また、お問い合わせの際は本書に記載の製品名をお伝えください。本書はなくさないように大切に保管してください。

アルカンターラ®のお手入れについて

シートライナーと幌にはアルカンターラ®を使用しています。

アルカンターラ®はメンテナンスがとても簡単な素材ですが、いつまでも美しくご使用いただくために、定期的なお手入れをおすすめします。



- ・お手入れに洗剤などを使用した場合、よくすすぐ、よくふき取るなど、洗剤が残らないようにしてください。素材の強度が低下したり、美観を損ねる場合があります。

毎日のお手入れ

やわらかいブラシや乾いた布、掃除機などでほこりを落としてください。

毎週のお手入れ

ほこりを落とした後、軽く湿らせた白い綿の布でふいてください。

毎年のお手入れ

よく埃を落とした後、きれいな水で湿らせ固く絞ったやわらかい白い布やスポンジを使って、全面をふきあげて下さい。その際、アルカンターラ®が完全に濡れてしまわないように注意してください。必要であれば布やスポンジをきれいにすすぎ、ふきあげを繰り返してください。その後一晩程度陰干しで乾燥させ、やわらかいブラシで毛並みを整えるようブラッシングしてください。

ワンポイント



- ・お手入れの際は毛羽が乱れないよう、力を入れてこすらないでください。
- ・色移りを防ぐため、色柄のついた布などは使用しないでください。

シートライナーの洗濯について

- ・中性洗剤を使用してください。
- ・蛍光剤、漂白剤入りの洗剤や、塩素系漂白剤は使用しないでください。
- ・水、またはぬるま湯で洗濯機の弱水流または手洗いしてください。
- ・洗濯機を使用するときは、洗濯用ネットに入れてください。ほつれや傷みの原因となります。
- ・脱水機は使用できません。
- ・十分にすすぎ、軽く手しぼりした後、形を整えて陰干ししてください。
- ・乾燥機の使用やドライクリーニングはできません。
- ・乾いた後、やわらかいブラシで軽くブラッシングしてください。

シミなどの汚れ取りについて

汚れが付着したらすぐに汚れを取ってください。

- ・液体の場合は、ティッシュペーパーなどで吸い取ってください。強く押えると汚れが素材にしみ込む場合があるので、軽く当てて吸い取ってください。
- ・濃厚なもの(ヨーグルト、ジャム等)の場合はスプーンやプラスチック製のへらなどで取り除いてください。
- ・シミになった場合は、湿らせ固くしぼったやわらかい白い布やスポンジなどで、シミが広がらないようにシミの外側から徐々に内側に向けてふき取ってください。

お手入れについての詳しい情報

お手入れについて詳しくは、アルカンターラ®のサイトをご参照ください。



シートベルト(股ベルト・腰ベルト・肩ベルト)の使いかた

- 警告**
- お子さまを乗せたときは必ずシートベルトを締めてください。締めずに乗せたり、ベルトの締めかたが不完全な場合、使用中にお子さまが落ちるおそれがあります。また、シートベルトを締めていても、万一の抜け出し、立ち上がりには十分注意してください。
 - シートベルトの長さはお子さまの体にあわせて調節し、抜け出さないようにしっかりと締めてください。
 - シートベルトが長すぎるとお子さまの首に巻き付くおそれがあります。
 - お子さまを乗せたまま背もたれを倒す場合、必ず肩ベルトをゆるめてから操作してください。操作後は肩ベルトを適切な長さに調節してください。
 - 肩ベルトを差し込みバックルに取り付ける際に、左右のベルトを交差させないでください。お子さまの首を圧迫するおそれがあります。

● シートベルトとは、股ベルト、腰ベルト、肩ベルトの総称です。

肩・腰ベルトの長さを調節するとき

肩・腰バックルのベルト通し(A・B・C)

【締めるとき】

ベルトの先端を矢印の方向に引く。

※ 腰バックル右側でイラスト表現しています。

【ゆるめるとき】

バックル表側からベルトを矢印①の方向に引き、ベルトをゆるめる。バックル裏側を通るベルトを矢印②の方向に引く。

ポイント

- ベルトの調節の目安がわからない。→ お子さまとベルトの間に、大人の指の第2関節が入るくらいのすき間が目安です。
- 肩ベルトの先端がお子さまの顔の付近にくるときや、お子さまが引っぱって遊んでしまうあまりは、肩バックルのベルト通しC部分に通してお使いできます。

ベルトあまり
肩バックル
肩ベルト通しC

股ベルトの長さを調節するとき

【締めるとき】

ベルトの先端を矢印の方向に引く。

● 締めるとき

● ゆるめるとき

股バックル裏側からベルトを矢印①の方向に引き、ベルトをゆるめる。股バックル表側を通るベルトを矢印②の方向に引く。

ポイント

- 股ベルトは、取りはずしできません。

肩・腰ベルトの取り付けかた

肩・腰ベルトは、シート側の左右のベルト通し穴にシート裏側から通す。腰ベルトは、シート背面の固定用ループに通してからベルト通し穴に通す。肩ベルトはお子さまの肩にあわせて、高さを調節してください。

ポイント

- 肩・腰ベルトは、注意ラベル側を表にして使用してください。

フロントガードの使いかた

- 警告**
- フロントガードに関係なく、お子さまを乗せるときは必ずシートベルトを締めてください。フロントガードはお子さまの抜け出しや立ち上がりを防止するものではありません。
 - ガードボタンはお子さまには操作させないでください。落下などのおそれがあります。
 - フロントガードをつかんでベビーカーを持ち運ばないでください。手がすべったり、フロントガードがはずれる可能性があります。

- 注意**
- フロントガードの片側をはずした状態でフロントガードを引っぱって使用したり、ふりまわしたりしないでください。破損やお子さまのケガの原因となります。
 - フロントガードには過度の力を加えないでください。また、必要以上に広げたりしないでください。故障や破損の原因となります。
 - フロントガードを片側だけはずした状態で保管しないでください。フロントガード本体の変形の原因となります。

- お子さまの乗せ降ろし時にフロントガードを開くと、よりスムーズに乗せ降ろしができます。
- フロントガードは完全に取りはずすことができます。

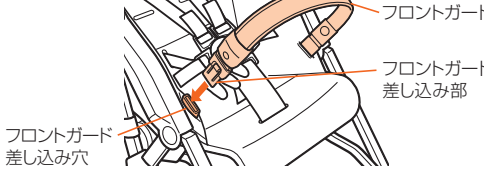
フロントガードを開くとき

1. ガードボタンを矢印方向に押しながら、
2. フロントガードを引き抜く。



フロントガードを閉じるとき

1. フロントガード差し込み穴にフロントガード差し込み部を「カチッ」と音がするまで差し込む。
2. フロントガードを引っぱって、はずれないことを確認する。



キャスターの使いかた

キャスターを使用するとき

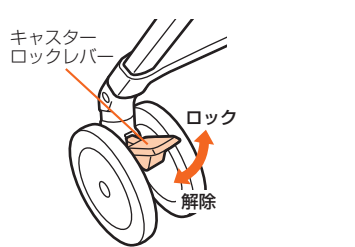
キャスターロックレバーを下げて、ロックを解除する。

キャスターを使用すると、平坦な路面では前輪の向きが変わり、方向転換がスムーズにできます。

キャスターを使用しないとき

キャスターロックレバーを上げてロックする。

キャスターをロックすると、坂道や凸凹の路面で押しやすくなります。



ストッパーの使いかた

- 警告**
- ストッパーを過信しないでください。ストッパーをかけていても動き出したり、転倒するおそれがあります。
 - お子さまを乗せたままベビーカーから離れないでください。また、ストッパーは左右ともかけて使用してください。ベビーカーが動き出したり転倒するおそれがあります。

注意

空車であっても、ベビーカーから離れるときは必ず左右ともストッパーのロックをかけてください。ストッパーのロックが不完全な場合、動き出すことがあります。

ストッパーをロックするとき

1. 車体後側のストッパーを押し下げてロックする。
2. ベビーカーを軽く前後に動かして、ストッパーのロックがかかっていることを確認する。

ストッパーのロックを解除するとき

車体後側のロック解除バーの中央を足で踏み込んでロックを解除する。



買い物カゴの取り付けかた

- 注意**
- 5kg以上の荷物はのせないでください。破損の原因となります。
 - 角のつまったものや、カゴからはみ出す容積の大きいものは入れないでください。荷物の落下やカゴの変形およびぶれの原因となります。
 - ベビーカーを折りたたむときは、荷物を取り出してください。ベビーカーの破損や荷物のつぶれの原因となります。

カゴ前後左右の固定用ベルトを、前脚後脚の中間付近にある買い物カゴ取付用通し穴(左右4カ所)に通し、ベルト先端の折り返し部を引っかけてとめる。



取り付け後、ベルト先端の折り返し部が通し穴にとまっているか、引っぱって確認する。

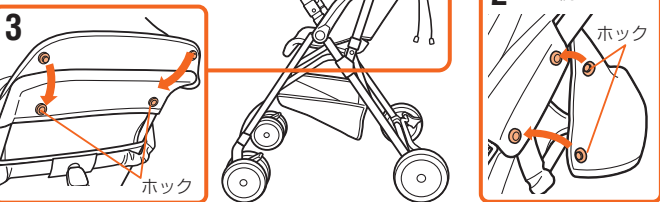
● 荷物について

できるだけカゴ底に均等に荷重が加わるようにのせてください。

幌の取り付けかた、はずしかた、使いかた

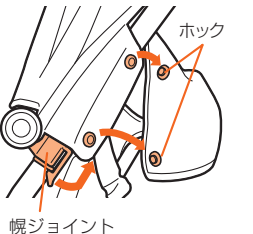
取り付けかた

1. 幌の前後を確かめて、幌ジョイントを幌ホルダーにしっかり差し込む。
2. 幌の左右各2個のホックをとめる。
3. 幌後部の2個のホックを背もたれ後側にとめる。



はずしかた

左右・後部の計6個のホックをはずし、幌ジョイントの下端のツメを手前に引き上げながら、幌ホルダーから引き抜く。



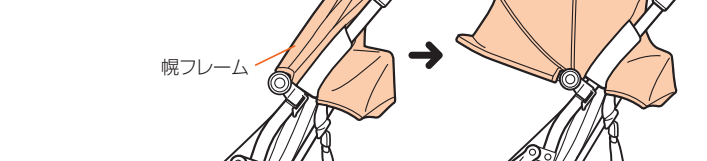
● ベビーカーを折りたたむときは、必ず幌を後側にまとめてください。

警告

幌を開閉するときには、お子さまの指や手に注意し操作を行ってください。指や手をはさむおそれがあります。

使用するとき

両手で幌フレームを持ち、幌を前に広げる。



収納するとき

使用するときの手順を逆に行って、幌を後側にまとめる。



リクライニングの使いかた

- 警告**
- リクライニング操作時には、そばに人(特に小さいお子さま)を近づけずに行ってください。指や手をはさむおそれがあります。
 - お子さまを乗せたままリクライニング操作する場合、背もたれを倒すときは必ず肩ベルトをゆるめてから操作してください。
 - リクライニング操作後は、シートベルトを適切な長さに調節してください。

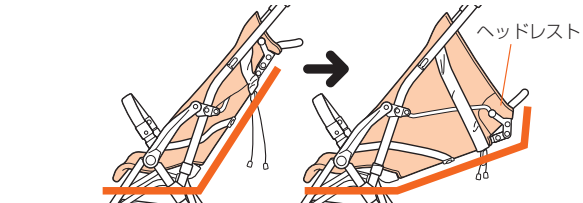
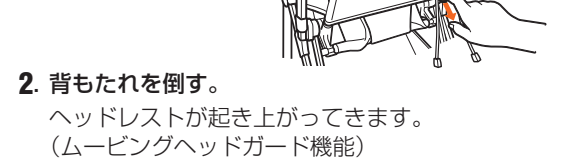
- 注意**
- ベビーカーを押しながらリクライニング操作をしないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
 - お子さまを乗せたままリクライニング操作するときは、急にリクライニング角度が変わらないように十分ご注意ください。
 - お子さまを乗せたまま背もたれを倒すときは、必ずお子さまの体を支えてください。
 - お座りができないお子さまの場合は、1番倒した状態から中間位置まで起こした状態でご使用ください。(F2plusのみ)

- ポイント**
- リクライニングの使いかたの目安(F2plus)
 - ・ 1ヵ月～首がすわるまで
 - 背もたれは1番倒した状態
 - ・ 首がすわってから、1人でお座りができるまで
 - 背もたれは1番倒した状態から中間位置まで起こした状態
 - ・ 1人でお座りができるようになったら
 - 背もたれは1番倒した状態から1番起こした状態
 - 背もたれを倒して使うと、シートが狭く感じる
 - お子さまがお座りできる場合に限り、背もたれを中間位置まで起こしてご使用ください。

F2 plus

背もたれの倒しかた

1. 片方の手でお子さまの体を支え、他方の手で、リクライニングバックルの中央リングを引っぱる。

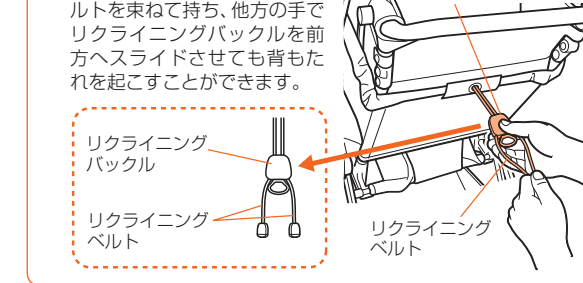


ポイント

- 1人でお座りができるお子さまでヘッドレストの位置に頭がくる場合には、背もたれを倒したときに無理な姿勢になりますので、ヘッドレストが起き上がらない位置でとめてください。

背もたれの起こしかた

背もたれを起こすときは、お子さまの体重が背もたれにかかっていない状態で、リクライニングベルトを左右に引っぱる。



F2

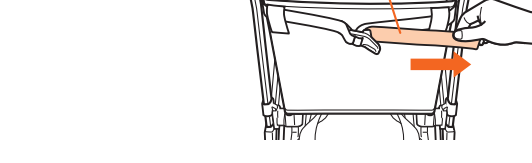
背もたれの倒しかた

リクライニングバックルを起こしながら左に移動させる。お子さまを乗せたまま操作するときは、必ずお子さまの体を支える。



背もたれの起こしかた

リクライニングベルトを右に引っぱる。



トップウィンドー(幌窓)の開きかた

F2 plusのみ

窓カバーを開けると、お子さまの様子を見ることができます。

幌窓を開くとき

2個のホックをはずし、窓カバーを巻き上げ、バックルでとめる。



幌窓を閉じるとき

バックルをはずし、窓カバーの2個のホックを幌のホックにとめる。

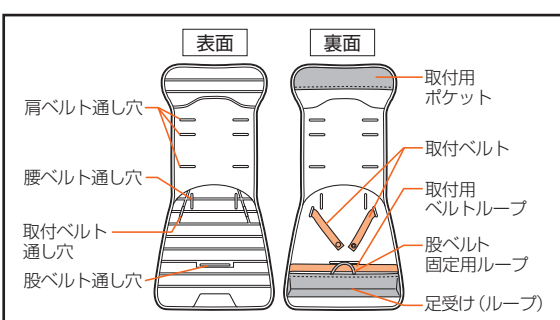


シートライナーの取り付けかた、はずしかた [F2 plusのみ]

- 警告**
- やぶれやほつれの発生したシートライナーはそのまま使用しないでください。シートライナー本来の機能が果たせなくなるおそれがあります。
 - シートライナーを取り付ける際には、ホック類を確実にセットしてください。取り付けが不完全な場合、ケガややぶれなどの原因となります。

注意

シートライナーの肩ベルト通し穴下位置は、シートと同じ高さのベルト通し穴を通してください。上下を間違えて取り付けると、ベルト長さが足りなくなるおそれがあります。

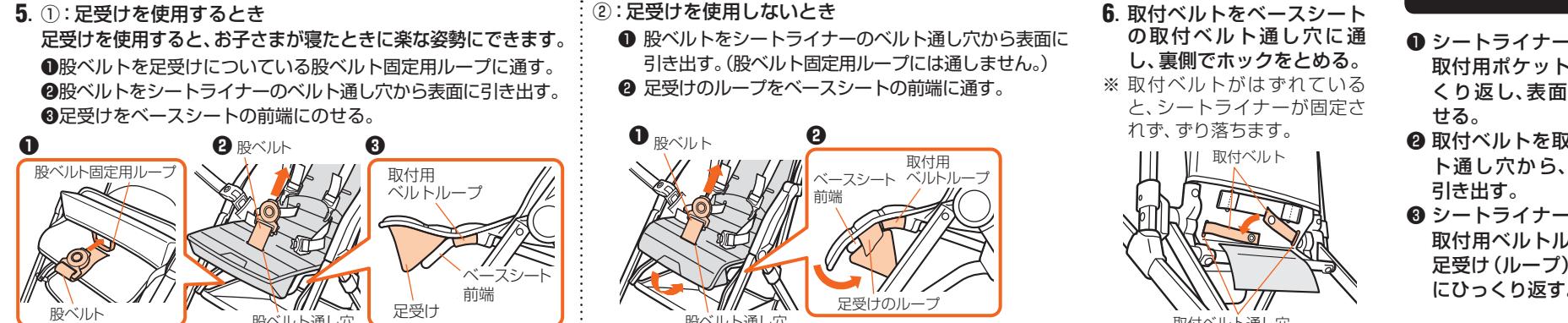


取り扱いかた

お子さまの服や靴に面ファスナーが付いている場合は、シートライナーに面ファスナーが付着しないように気をつけてください。ニット生地につけて傷つけるおそれがあります。

取り付けかた

1. 背もたれを起こし、バックルボタンを押し、股バックルから肩・腰バックルをはずす。
※ 背もたれを倒した状態で、シートライナーが取り付けにくい場合があります。
2. シートライナーをベースシートにのせ、裏面の取付用ポケットをベースシートの上端にかぶせる。
3. 取付用ベルトループをベースシートの前端に通す。
4. 肩・腰ベルトをシートライナーのベルト通し穴から表面に引き出す。



はずしかた

取り付けかたの手順を逆に行ってはずしてください。



リバーシブルの使いかた

1. シートライナー上部の取付用ポケットをひっくり返し、表面にかぶせる。
2. 取付ベルトを取付ベルト通し穴から、表面に引き出す。
3. シートライナー下部の取付用ベルトループと足受け(ループ)を表側にひっくり返す。

